

日本文学誌要 54巻 : 目次

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

日本文学誌要

(巻 / Volume)

54

(発行年 / Year)

1996-07-13

△論文▽		
閨怨詩に代る「禁忌の恋」の発見……………	天野紀代子……………	(一一)
夢見る頃を過ぎても——湯浅克衛と中島敦……………	田中 益三……………	(一二)
『万葉集』六五五番歌「邑礼左変」再論……………	間宮 厚司……………	(二三)
ふたつの青春——淪陷区・北京の鬱屈と飛翔(二)——	立石 伯……………	(三〇)
『源氏物語』 「見ること」の方法——玉鬘への視線——	鈴木 和仁……………	(四〇)
宮澤賢治と自己犠牲……………	和田 康友……………	(五〇)
高見順の転向と戦争……………	後藤 正弘……………	(五九)
逃亡する△夢▽の行方——安部公房論——	相澤 一紀……………	(六八)
『おもろさうし』にみられるおなり神像……………	鍋倉由記子……………	(七九)
琉球における二大女流歌人——恩納なべとよしや思鶴——	土居 瑞穂……………	(九〇)
△随想▽		
啄木と万年山宝徳寺の因縁……………	游座 昭吾……………	(一〇〇)
珍説 熊本の漱石……………	中村 青史……………	(一〇二)
高校の古典教材……………	成清 良孝……………	(一〇四)
伊豆・湯ヶ島行……………	堀江 泰紹……………	(一〇六)
端島(軍鑑島)考——コンクリートの島と近代と人の記憶と——	横手 一彦……………	(一〇八)
△新刊紹介▽		
堀江泰紹著『故郷』……………	川鍋 義一……………	(一一一)
「朱夏」ワークショップ編『越境する視線』……………	鈴木 斌……………	(一一二)
横手一彦著『被占領下の文学に関する基礎的研究』……………	西尾 雅裕……………	(一一三)
藤田富士男監修『劇白 千田是也』……………	藤村 耕治……………	(一一四)
中村青史著『民友社の文学』……………	斉藤 秀昭……………	(一一五)
△寄稿要項▽		
【そとほり通信 三十二号】——私の読書——……………		(一一七)